



平成30年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【清新地区】

平成31年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 清新クリスマスフェスタ実行委員会	清新クリスマスフェスタ事業	清新地区では特に冬場は子ども対象のイベント等がないので家に閉じこもりの傾向が見られる。そこで、子どもたちを元気づけ、冬場の楽しい思い出づくりを図り、地域の活性化を図りたい。	冬の風物詩イルミネーションを設置し、子ども達が主体となる事業を企画することで、子どもたちの楽しい思い出づくり、ふれあいの拠点づくりの場とすることで地域の活性化とコミュニケーションを図る。	LEDを用いて作製したイルミネーションを壁面に飾りふれあいの拠点をつくる。地域の家庭や団体にも参加してもらいコンクールを実施するとともに、スタンプラリーや、コンサート、抽選会等を行う。	H30.9.7	270,000	270,000	270,000
2 清新地区自治会連合会	清新地区防災マップ整備事業	平成26年度に清新地区全体で1枚の防災マップを作成したが、ここ数年で大地震の頻発や異常気象により、地域の防災に対する意識がさらに高まり、自宅から避難所等への経路を確実に把握し、AEDの設置場所等、経路途中にある非常時に役立つ身近な地域の情報を知っておくことが重要となってきた。また、自宅から避難所等への経路や災害時要援護者の居場所を把握するため、それらの情報の書き込みができるような防災マップが欲しいとの地域からの要望があったり、避難所準備情報の名称変更等も行われた。そこで、防災マップを更新する必要性が生じたため、前回の防災マップよりも、さらに利用しやすいように、情報の書き込みができる3つの避難所ごとの防災マップを作成することとなった。	清新地区の3つの避難所ごとの防災マップを作成し、地域住民に配布することで地区全体の災害時の備えを強化したい。また、自治会加入者に配ることで退会防止を図る。未加入者には、各自治会の担当者が訪問して配り、自治会の加入促進を図る。	清新地区防災マップを作成し、自治会員に配布する。	H30.11.1	990,000	990,000	990,000
- 相模原市自治会連合会中央区連絡会	中央区振り込め詐欺対策事業 9地区合同事業	全国で多くの被害を出している振り込め詐欺だが、相模原市、中央区もその例外ではなく、平成29年に確認された被害件数は相模原市全域で83件(被害額:約2億3,500万円)、中央区内は41件(被害額:約7,700万円)に上っている。 各地区においても対策を求める声は多く、警察や行政の取り組みに加え、自治会をはじめとした、地域の住民自身による啓発活動等も実際に行われている。しかしながら、平成30年に入ってから被害件数は増加傾向にあり、警察・行政と地域とが連携した一層の取り組みが必要となっている。	詐欺被害の中でも特に近年の高齢者の詐欺被害増加に着目し、高齢者向けの詐欺対策を講じることで、1件でも多くの詐欺被害を未然に防ぐことを目的とする。	・振り込め詐欺防止のステッカーを作成し、各地区において自治会加入者に限らず詐欺被害が危惧される高齢者世帯を対象に配布する。 ・ステッカーを自宅の電話機付近に貼ってもらうことで、詐欺に対する意識を高め、被害を未然に防ぐ。	H30.12.13	138,000	138,000	138,000
						1,260,000	1,260,000	1,260,000

9地区合同事業以外の合計額